

茅ヶ崎市の海岸部における鳥類の記録 -2013～2014 年調査-

Record of bird species in Chigasaki Coast 2013-2014, Chigasaki City, Kanagawa Prefecture

馬谷原武之¹⁾・須藤 格¹⁾・自然資料整理グループ²⁾

Takeyuki MAYAHARA¹⁾・Kaku SUDO¹⁾・Museum Volunteer Group(Natural History)²⁾

はじめに

神奈川県茅ヶ崎市の海岸部には海岸や干潟、河口部の砂浜や水域を利用する野鳥が見られ、例えばシギやチドリの仲間は、波打ち際や干潟の砂や泥の中のゴカイやカニ、砂や泥の表面の有機物を食物として利用している。また、隣接する整備された砂防林(クロマツ林)などの範囲を含めると短距離の間に多様な環境が存在し、それらを利用する鳥類が生息する場所といえる。

現在、調査地域内への影響として、海岸部は河川からの土砂供給の減少がおよぼす海岸侵食による砂浜の後退、それらの対策として養浜整備などによる砂の供給や、それらの工事により、海岸部の環境が短期間に変化しているといえる。養浜整備は柳島地区、中海岸地区(相模川水系の土砂)・菱沼地区(飛砂)において行なわれ、土砂を供給し砂浜維持が行なわれている(神奈川県 2011)。

調査は、現在の状況における鳥類の記録保存を目的とし、茅ヶ崎市の海岸の主に砂浜部を踏査し確認種の記録を行う。

方法

1) 調査概要

調査地：神奈川県茅ヶ崎市海岸全域(図1：調査地位置、図2：調査区画全体)

海岸線約6km、海上・海岸砂浜側から砂防林周縁・上空までを調査地点とし、海岸砂防林の南側区分けブロックを基準に海岸に向かって線を引き調査区とした。

調査区は各地点において、主に海岸砂浜部を海岸線沿いに踏査し調査を行なった(図2)。

調査期間：

2013年茅ヶ崎市海岸部東側、汐見台～中海岸

2014年茅ヶ崎市海岸部西側、中海岸～柳島

調査日：

2013. 2/22 S-45～S-46(冬季)

2013. 海岸東側 中海岸～汐見台

春期：4/26 S-44～S-37, 5/24 S-36～S-31, 6/28 S-31～S-23,

秋期：10/18 S-45～S-37, 11/8 S-36～S-31, 11/22 S-30～S-23,

2014. 海岸西側 中海岸～柳島

春期：4/25 S-45～S-53, 5/23 S-51～S-57, 6/20 S-58 (S-58A, S-58B, S-58C) ～相模川河口部(河口A, 河口B),

秋期：10/17 S-45～S-49, 11/7 S-50～S-57, 11/21 S-58 (S-58A, S-58B, S-58C) ～相模川河口部(河口A, 河口B)



図1 茅ヶ崎市全体図 調査地位置

調査時間 :

AM10:00- 約2-3時間

2) 調査内容

調査項目 : 踏査による鳥類の確認記録

調査範囲を踏査し、各区画の範囲で確認された鳥類の記録を行った。

鳥類分類, 学名は「日本鳥類目録改訂第7版」日本鳥学会(2012)などに従った。

調査区画図は平成22(2010)年に作成された1/2500地形図を用いた。調査地では養浜工事が行なわれており、特に海岸側については常に変化している状態である。そのため実際の状況と異なり模式的なものである。

結果・考察

表1に調査により確認された鳥類の総目録, 表2に各調査ブロックの確認種一覧(単発冬季調査, 春期, 秋期調査)を示す。

今回の調査全体において、計31種の鳥類を確認する事ができた。

確認された主なものとして、カニなどを捕食するシギの仲間の旅鳥, チュウシャクシギ(*Numenius phaeopus*), キョウジョシギ(*Arenaria interpres*)が2013春期調査で確認された。

2013.2月(冬季)の調査では、冬鳥として飛来し魚類を食物とするカンムリカイツブリ(*Podiceps cristatus*)が海上に多数見られ、同時期にミサゴ(*Pandion haliaetus*)が確認された。

調査期間全体を通して、上空に雑食性のトビ(*Milvus migrans*)、魚のあらや弱った魚を食べるウミネコ(*Larus crassirostris*)が多数確認された。また、海岸部の岩場に生息し、内陸部にも進出しているイソヒヨドリ(*Monticola solitarius*)が確認された。

ハクセキレイ(*Motacilla alba lugens*)やシジュウカラ(*Parus minor*)など、平地で普通に見られる種も多数確認された。

砂防林(クロマツ林)では、丘陵地や平地に生息するカワラヒワ(*Carduelis sinica*)やコゲラ(*Dend*

rocopos kizuki)、メジロ(*Zosterops japonicus*)などが確認された。

また、2013.5/24の調査において、調査地(S-36~S-31)の砂浜一帯で海岸に多数の鳥類の漂着(ストランディング)死体を確認された。確認された鳥類はカワウ(*Phalacrocorax carbo*)3個体、ミズナギドリの仲間(*Procellariidae* sp.)5個体であった。漂着した個体はいずれも頭部が欠損している状態であった。

今回の調査は全体的な海岸地域の自然調査と同時に行なったため、調査時間や時期、調査回数が十分なものではないが、今回の調査データを含め、過去や今後における調査データと合わせ、当地における長期的なスパンでの鳥類の変遷を追うことができると考えられる。

謝辞

本調査は文化資料館による海岸地域自然調査の一環で行われた。調査は茅ヶ崎市文化資料館ボランティアである自然資料整理グループの皆様のご協力により行った。皆様に深く御礼申し上げる。

引用文献

神奈川県(2011) 相模湾沿岸海岸侵食対策計画。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f160298/> (2017年1月8日)

日本鳥学会(2012) 日本鳥類目録改訂第7版。438pp。

日本鳥学会、三田。

1) 茅ヶ崎市教育委員会社会教育課

茅ヶ崎市文化資料館

Chigasaki City Museum Of Heritage

2) 茅ヶ崎市文化資料館自然資料整理グループ

天野孝子・石井準子・緒方隆・河村まき子・

河野正子・小室明彦・齊藤溢子・杉村由美・鈴木

節雄・宗建・野田典子・林安美・目黒啓子・當間

アサ子・吉田弥生・渡辺俊子

Chigasaki City Museum Of Heritage volunteer group (Natural History)

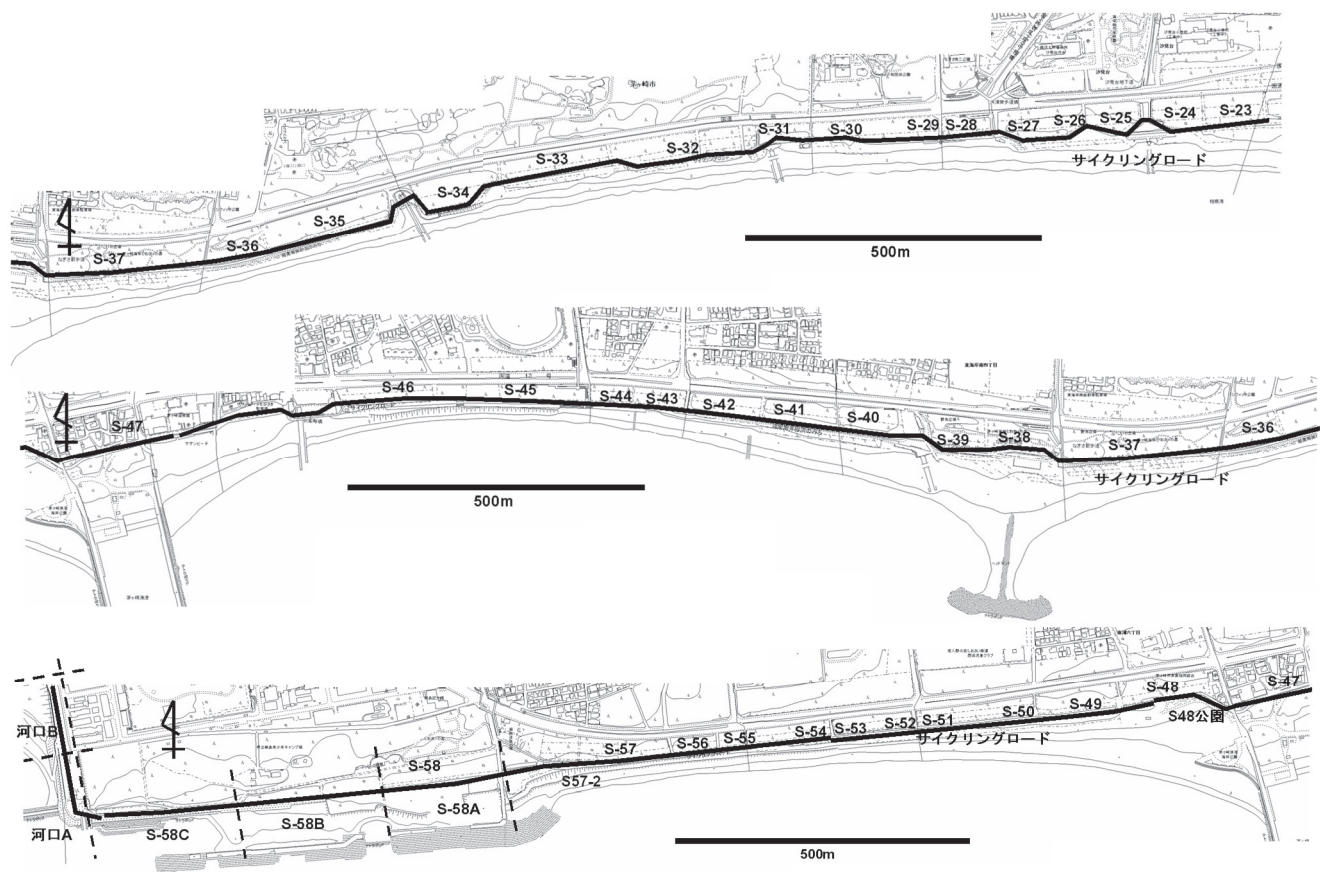


図 2 調査区画全体図

表 1 確認された鳥類総目録

科名	種名	学名
カモ科	ヒドリガモ	Anas penelope
	カモ類 sp.	Anatidae sp.
カイツブリ科	カンムリカイツブリ	Podiceps cristatus
ハト科	カワラバト(ドバト)	Columba livia
	キジバト	Streptopelia orientalis
ミズナギドリ科	ミズナギドリ sp.	Procellariidae sp.
ウ科	ウミウ	Phalacrocorax capillatus
	カワウ	Phalacrocorax carbo
クイナ科	オオバン	Fulica atra
チドリ科	コチドリ	Charadrius dubius
シギ科	キョウジョシギ	Arenaria interpres
	ダイシャクシギ	Numenius arquata
	チュウシャクシギ	Numenius phaeopus
カモメ科	ウミネコ	Larus crassirostris
	ユリカモメ	Larus ridibundus
タカ科	トビ	Milvus migrans
	ミサゴ	Pandion haliaetus
キツツキ科	コゲラ	Dendrocopos kizuki
モズ科	モズ	Lanius bucephalus
カラス科	ハシボソガラス	Corvus corone
	ハシブトガラス	Corvus macrorhynchos
シジュウカラ科	シジュウカラ	Parus minor
ツバメ科	イワツバメ	Delichon urbica
	ツバメ	Hirundo rustica
ヒヨドリ科	ヒヨドリ	Hypsipetes amaurotis
メジロ科	メジロ	Zosterops japonicus
ムクドリ科	ムクドリ	Sturnus cineraceus
ヒタキ科	インビヨドリ	Monticola solitarius
スズメ科	スズメ	Passer montanus
セキレイ科	ハクセキレイ	Motacilla alba lugens
アトリ科	カワラヒワ	Carduelis sinica

2013 春 期

2013.4.26 S44-S37

種名 \ 調査地	S43	S41	S38
1 カワウ	-	-	○ 上空
2 チュウシャクシギ	-	-	12個体 砂浜
3 ウミネコ	-	-	2個体上空,12個体上空
4 トビ	2個体上空、5個体群れ上空	1個体 遊歩道上空	1個体 上空
5 ハシボソガラス	-	-	1個体 杭上部
6 ハシブトガラス	-	-	2個体 杭上部
7 ツバメ	-	-	○ 上空

2013.5.24 S36-S31

種名 \ 調査地	S36	S35	S31
1 カワウ	1個体 上空	-	-
2 キョウジョシギ	-	-	8個体 群れ砂浜、消波ブロック上
3 トビ	1個体 上空	1個体 上空	-
4 ハシボソガラス	1個体 上空	-	-

・調査地一帯での海岸打ち上げ死体：カワウ3個体、ミズナギドリの間5個体 いずれも頭部が欠損。

2013.6.28 S31-S23

種名 \ 調査地	S31-S30	S26	S24	S23
1 コチドリ	-	-	-	3個体
2 ウミネコ	-	-	-	30個体
3 トビ	1個体	2個体	1個体	-
4 ハシブトガラス	3個体	-	-	-
5 ハシボソガラス	1個体	-	-	-
6 ツバメ	-	-	-	3個体
7 カワラヒワ	2個体	-	-	-

2013 秋 期

2013.10.18 S45-S37

種名 \ 調査地	S45	S44	S42	S41
1 キジバト	-	2個体	-	-
2 ウミネコ	30個体	-	-	-
3 トビ	7個体	-	-	-
4 ハクセキレイ	-	-	3個体	2個体

2013.11.8 S36-S31

種名 \ 調査地	S35	S34	S33	S32	S31
1 カモ類sp.	○	-	-	-	-
2 オオバン	-	1個体 S34-S35間排水溝	-	-	-
3 トビ	2個体	1個体	1個体	-	8個体 排水路周り
4 ハシボソガラス	-	1個体	○	-	-
5 ハシブトガラス	-	-	-	7個体	-
6 ヒヨドリ	1個体	-	-	-	-
7 ハクセキレイ	-	-	○	1個体	-

2013.11.22 S30-S23

種名 \ 調査地	S30	S29	S28	S25	S23
1 カワウ	-	-	-	-	2個体
2 ウミネコ	-	-	○	-	-
3 トビ	1個体	3個体	-	1個体	-
4 モズ	-	-	-	-	○
5 ハシボソガラス	-	2個体	-	-	-
6 シジュウカラ	-	-	-	-	○
7 ヒヨドリ	-	-	-	-	○
8 スズメ	-	-	○	-	-
9 ハクセキレイ	-	-	-	-	1個体

表 2 各調査ブロックの確認種

○：確認記録のみ

(冬 期)

2013.2.22 S45-S46

種名 \ 調査地	S45	S46
1 カンムリカイツブリ	7個体 海上波打ち際、8個体 海上200m沖	-
2 キジバト	1個体 上空	-
3 カワウ	2個体 海上波打ち際	○海上上空
4 トビ	1個体 砂防林松林上空	5個体
5 ミサゴ	1個体 上空	-
6 メジロ	3個体 砂防林 松林梢	-
7 スズメ	1個体 上空	-
8 ハクセキレイ	1個体 砂上凹地	-

2014 春 期

2014.4.25 S45-S53

種名 \ 調査地	S45	S46	S47漁港東	S-47西	S48-49	S52-53
1 ダイシャクシギ	-	-	-	-	3個体	-
2 ウミネコ	-	-	1個体	-	-	-
3 トビ	2個体	1個体	1個体	-	-	-
4 コゲラ	-	-	-	-	-	○砂防林部(松林)
5 ハシボソガラス	1個体	-	-	3個体	-	-
6 カラスsp.	-	1個体	5個体	-	-	-
7 ツバメ	5個体	2個体	-	-	-	-
8 ハクセキレイ	-	-	1個体	1個体	-	-
9 カワラヒワ	-	-	-	-	-	○砂防林部(松林)

2014.5.23 S51-S57

種名 \ 調査地	S51	S54	S56	S57
1 カワウ	-	-	○ 海上	-
2 ハシボソガラス	○ 波打ち際	○	-	-
3 スズメ	-	○	-	-
4 ハクセキレイ	-	-	-	○

2014.6.20 S58A海岸-S58C海岸、河口A-河口B

種名 \ 調査地	S-58A海岸	S-58B海岸	S-58C海岸	河口A	河口B
1 カワラバト(ドバト)	-	-	○	-	-
2 ミズナギドリsp.	-	○ 沖にミズナギドリ多数の群れ	-	-	-
3 カワウ	-	-	-	○	○
4 ウミネコ	1個体	-	-	-	-
5 イワツバメ	○	-	-	-	-
6 ツバメ	○	-	-	-	-
7 ムクドリ	-	○	-	-	-

・潮溜まりあり：磯のような環境になっている。カニ類・河口の状況：砂州は岸と地続きになっていない。

2014 秋 期

2014.10.17 S45-S49

種名 \ 調査地	S45	S46	S47	S48	S49
1 ウミネコ	-	700個体 成鳥、幼鳥	-	-	-
2 ユリカモメ	-	○	-	-	○
3 トビ	○	○	-	-	-
4 ハシブトガラス	-	○	○	○	-
5 カラスsp.	○	-	-	-	-
6 ヒヨドリ	16個体	-	-	-	-
7 インビヨドリ	○	○ メス	-	-	-

2014.11.7 S50-S57

種名 \ 調査地	S50-51	S52-53	S54-55	S57
1 カワラバト(ドバト)	4個体	-	-	10個体
2 トビ	-	-	-	1個体
3 カラスsp.	2個体	-	-	-
4 スズメ	-	-	-	15個体
5 ハクセキレイ	-	1個体	1個体	1個体

2014.11.21 S58A-S58C、河口A-河口B

種名 \ 調査地	S58A	S58B	S58C
1 ヒドリガモ	-	-	70個体
2 ウミウ	-	-	○
3 ウミネコ	-	-	○
4 モズ	-	○	-
5 メジロ	○ 砂防林マツ林内	-	-
6 インビヨドリ	-	○ オス	-
7 ハクセキレイ	○	○	-
8 カワラヒワ	-	6個体	-